

6月

学校生活の様子

寒暖差の大きい時期になり、体調を崩してしまいがちです。雨が続き、外で遊ぶこともできない日が続くこともあります。季節に合わせた過ごし方を、子どもたちと一緒に考えていけたらと思います。

1年生

【アサガオを育てよう】

5月11日(木)にあさがおの種をまきました。「何色のお花が咲くかな?」「いつ芽が出るのかな?」と、子どもたちはわくわくドキドキ。一つひとつ教わりながら種をまくことができました。その後、登校してくると、真っ先に自分の鉢植えを確認して、様子を見たり、お水をあげたりする子どもたちの姿が見られました。



【学校探検】

生活科の学習で学校探検を行っています。子どもたちは「まだ行ったことのない場所に行きたいな。」「先生たちのことを知りたいな。」と期待に胸を膨らませて、校内を探検していました。6回目の学校探検では、グループで活動を行い、それぞれ担当の部屋の先生のサインを貰いに向かったり、写真を撮りに行ったりしました。その後、教室では学校の地図に写真を貼ったり、見つけたことを話したりして、上瀬谷小学校の知っている場所や先生が増えていたことを喜んでいました。



2年生

【野菜の苗を植えました】

今年度でいよいよ最後になる、川口さんといっしょにできるキッズ農園に野菜の苗を植えました。後日、野菜の様子を見に行くと、支柱と覆いをしてくださっていました。「野菜が倒れないように棒（支柱）を立ててくれている!」「あみはカラスから守るためのものだって川口さんが言っていたよ。」と、子どもたちは野菜の成長を楽しみにしています。



【自分の野菜を育て始めました】

バケツに土を入れて、自分で選んだ野菜の苗を植えました。「トマトは折れやすいから気を付けて運ばないといけないんだって。」「脇芽を摘んだら美味しい実ができるんだって。」「野菜によって水をあげる回数は違うんだよ。」と、学んだことをいかして野菜のお世話を頑張っています。



3年生

【まちたんけん】

学区の様子を調べに行きました。東側は畑が広がっていること、北側には工場や会社が多く、大きな道路にトラックがたくさん走っていること、西側には住宅や歴史に関する施設が多いなど、東西南北によってまちの様子の違いがあることに気づいていました。まちたんけんから出てきた疑問が、今後の総合的な学習の時間につながっていきます。



【カイコを育てよう】

「これって本当に卵なのかな。ハウセンカの種よりも小さいよ。」と不思議そうにカイコの卵の観察する子どもたち。二日後、登校すると…卵がふ化し、黒くて小さい幼虫がたくさんいました。これから成長していく姿を子ども達が「カイコ日記」に記録していきます。どのように姿を変えてくのか楽しみです。

かいこ日記

5月24日（水） 7日目



1週間たちました。
色が白いカイコと黒い蚕が
います。何ががうんでしょ
う。おなじ日に生まれたのに
ふしぎです。

4年生

【ワンダ4な体験学習を目指して!】

愛川宿泊体験学習まで2週間となりました。子どもたちは、役割分担をして準備を進めています。全体の進行を把握し、出発式などの司会を行う「全体進行」、ふれあいの村での食事や入浴の仕方など生活について調べ、注意事項をみんなに伝える「生活」、見学する施設や愛川ふれあいの村について調べる「愛川調べ隊」、キャンドルファイヤーを計画し、みんなが楽しめるように準備をする「キャンドルファイヤー」、バスでのレクを考え、行き帰りの車内を盛り上げる「バスレク」の5つのグループに分かれて活動しています。生き生きと活動する姿に、当日へ向けての意欲を感じます。しっかりと準備をして、体験学習に臨みたいと考えています。



5年生

【思い出いっぱい!愛川宿泊体験学習】

待ちに待った愛川宿泊体験学習。2日間にわたって、様々な活動を体験してきました。

防災センターでの災害疑似体験、牧場での動物とのふれあい体験、森林での間伐体験など、たくさんの活動を行いました。また、愛川ふれあいの村では、キャンプファイヤーにバイキングなど、友達と過ごす時間を楽しみました。どの場面でも、実行委員が活躍していました。

大きなイベントを一つ乗り越え、成長を手に入れた5年生。次はどんな目標に向かって進んでいくのかとても楽しみです。



キャンプファイヤーでは、踊り、歌い、楽しみました!



去年は体験できなかったバイキングに大興奮!



間伐では、ガイドの方の自然への思いを聞きました。

【1年生と遊ぼう】

「先生、1年生とレクがしたいです。」この児童の言葉から始動した1年生とのレク計画。ただ楽しむという目的ではなく、これまでの1年生サポートから見てきた課題「名前では呼べない。」「会話が続かない。」「挨拶をし合えない。」を解決する糸口となるように実行委員を中心に計画しました。

当日は、爆弾ゲームやドロケイ、じゃんけん列車といった遊びを通して、1年生とのつながりを深めました。1年生から「楽しかったからまたやりたい。」といった声が挙がり、6年生はとても嬉しそうでした。



【きらぼかはじめましての会】

本年度もきらぼか班（異学年交流）の活動が始まりました。6年生は班の友達の名前と顔を覚えられる時間になるように活動を自分たちで考えて臨みました。

実際に集まってみると、思い通りに行かないこともあったようです。でも、下学年の様子に合わせて臨機応変に活動を変えたり、笑顔を絶やさずにあたたかい雰囲気をつくらうと努めたり、68人68色の工夫が見られました。6年生の振り返りを紹介します。「自分ができることは、やるという想いが出てきました。」「みんなでめあてを目指すためには6年生（自分たち）がリードしていくことが大切だと思いました。」「班のみんなが笑ってくれたから少し仲を深められたんだと思う。」「一人一人の顔や名前、性格は分かったので、次のはらっぱで同じ班の子の性格、例えば恥ずかしがり屋だったり、話すのが苦手な人だったり、そういった人も受け入れてみんなが楽しく活動できるようにたくさん練習して考えたいなと思いました。」



次は6月6日（火）にきらぼか班はらっぱなかよしタイムと一緒に遊びます！

個別支援学級

【力を合わせて花いっぱい・野菜いっぱい大作戦】

支援学級の花壇と新たに支援級前と遊具側のフェンス寄りを開墾して畑を作りました。夏野菜（ミニトマト、カボチャ、大豆、トウモロコシなど）の種をまき、大事に育てた苗を順次畑に植えています。子どもたちは、毎日時間を見つけては畑を見に行ったり水をあげたりしています。収穫を楽しみにお世話をしています。

また、上瀬谷小をお花でいっぱいにしようと目当てをもってマリーゴールド、コスモス、ホウセンカ、ヒマワリなどの苗も作っています。これから植える場所を決めたり植え方を聞いたりしていきます。

